

# 丘の子

令和4年度 豊丘村立豊丘南小学校  
学校だより  
NO. 11  
令和5年 1月6日

## 三学期始業式 校長講話 「アンパンマンの心で心温まる一年に」

あけましておめでとうございます。2学期終業式の日、みなさんから「校長先生、よいお年を」とたくさんあいさつをしてもらいました。おかげで、私はよいお正月を迎えることができました。皆さんはどうでしたか。今日は、昨年度の5月に一度お話したアンパンマンのお話です。1年生は初めてですね。聞いてください。

\*\*\*\*\*「アンパンマンとマリモくん」のお話を朗読。\*\*\*\*\*

さて、この場面、アンパンマンは、おなかが空いているマリモ君に自分の顔をちぎって食べさせます。アンパンマンのお話の中には、自分の顔を食べてもらって困っている人に元気を与える場面がたくさんでてきます。アンパンマンの作者やなせたかしさんは、戦争を体験したことで「人間が一番うれしいこと。それは、ひとを喜ばせること」と考えるようになったそうです。お腹がすいていて死にそうなひとがいれば、たとえ自分の顔であっても、パンを差し出すのです。その人が元気になるために。喜んでくれるために。「アンパンマンの心」とは、この「人を喜ばせる心」なのです。

去年の12月23日、丘の子祭りが行われました。私は、その時「これこそ、アンパンマンの心」と感じた場面がたくさん会いました。

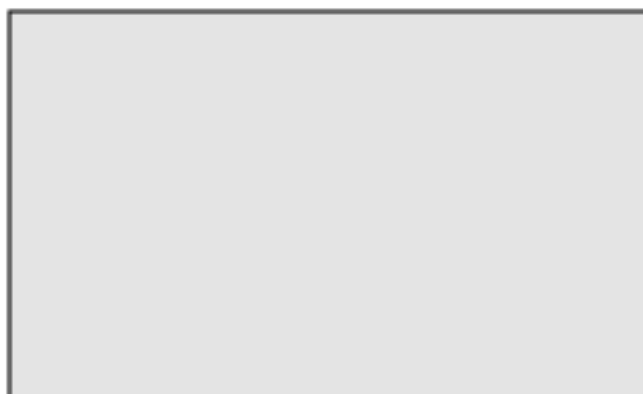
「お兄さん、お姉さんが考えてくれたゲームがすごく楽しい」という笑顔がどのブースでも見られました。それと同時に、「ゲームに参加してくれるみんなが喜んでくれてうれしい」という姿もたくさん見られました。まさしく「人を喜ばせる心」が、実際の形となって現れた場面でした。この「人を喜ばせる心」がみなさんの心の中に生きていて、それが学校自慢の「仲良し」につながっているのでしょうか。

2023年が始まりました。コロナ禍ではありますが、いや、コロナ禍だからこそ、「アンパンマンの心＝人を喜ばせる心」を大事に過ごしていきたいですね。人を悲しませる心ではなく、人を喜ばせる心です。

今から12年前の東日本大震災後にやなせたかしさんによって、被災地に届けられたこのポスター。「ああアンパンマン優しい君はいけみんなの夢を守るため」と歌詞の一部が書かれています。ここ豊丘村では「ああ豊丘南小の子どもたち 優しい君たちはいけ みんなの夢 自分の夢まもるため」となるのでしょうか。みんなで心温まる1年にしていきましょう。

ひと よろこ ところ

人を喜ばせる心



## お知らせ(再掲)

### □書き損じはがき収集について

2月末まで年賀状等の書き損じ葉書を集めます。収集した葉書は教育環境向上を目指し、行き届かない国々の支援資金になります。書き損じ葉書が出ましたら、お子さんを通じ学校へ持たせてください。ご協力お願いします。

### □インフルエンザ治癒報告書ホームページ掲載について

前号でもお知らせした通り、医療のひっ迫を回避するため療養期間終了後に学校に登校するに当たって、医療機関が発行する検査結果や治癒証明書を求めることがないように通知されました。今後、保護者が「治癒報告書」に記入し、学校に提出する方法となります。「治癒報告書」の配付につきましては、「児童玄関下駄箱に入れ、保護者に取りに来ていただく方法」をご連絡しましたが、その方法に加え今後、「豊丘南小学校ホームページから印刷していただく方法」もご利用頂けますのでご承知おきください。宜しくお願い致します。

### □校用携帯についてのお願い

保護者メール、学校便りでもお伝えしました校用携帯ですが、コロナ陽性等の連絡、事故等緊急時に限りご利用頂くよう再度お願い致します。お電話が繋がらない場合もありますが、必ず後程お掛け直し致しますのでお待ちください。ご協力お願いします。尚、以前ご利用頂いておりました豊丘村役場へのお電話はご遠慮頂きますよう、お願いします。

あけまして おめでとうございます 本年もよろしくお願いいたします

令和4年度のまとめとなる3学期、卒業や進級に向けて子どもたちがさらに成長できるように教育活動を進めてまいりたいと思います。引き続き、ご協力をお願いいたします。